

「まちかどアート展」開会式を開催します

障害のあるアーティストの作品を発表する機会を増やすため、県内初の取組として、株式会社合田工務店の協力により、高松常磐町商店街内の建築現場の仮囲いに作品を展示します。

殺風景になりがちな建築現場に彩りを添えるとともに、多くの方に作品を見ていただくことで、障害者アートを通じて障害者への理解と障害者の社会参加を促進し、共生社会の実現を目指します。

- 1 日時 令和5年7月13日（木）14：00～14：20
- 2 場所 高松常磐町商店街（高松市常磐町1丁目4-1）
- 3 「まちかどアート展」内容
 - (1) 作品の内容
昨年度開催した香川県障害者芸術祭 2022 に出展された障害者アートの中から、高松短期大学教授 辻野栄一様らに 10 作品を選定いただき、養生シートへ拡大プリントしたものを建築現場の仮囲いに展示。
 - (2) 展示場所・期間
高松市常磐町（高松常磐町商店街：高松市常磐町1丁目4-1）
令和5年7月13日～1年間程度展示
- 4 開会式内容
 - (1) 主催者挨拶
 - ①池田知事
 - ②株式会社合田工務店 森田代表取締役社長
 - ③香川みんなのアート活動センターKAGAWA MOVES 高橋代表
 - (2) 来賓紹介
 - ①高松常磐町商店街振興組合 野沢理事長
 - ②美術作家 千田豊実様 「作品の見どころの紹介」
 - (3) 作者の紹介
 - (4) テープカット
 - (5) 写真撮影
- 5 お問い合わせ先
香川みんなのアート活動センターKAGAWA MOVES（※） 高橋
（事務局：障害福祉サービス事業所 WALKS 内）
TEL&FAX 087-880-1559 <https://www.kagawamoves.com/>

※県が業務委託する香川県障害者芸術文化活動支援センター。障害者が絵画や音楽等の文化芸術活動に携わるきっかけづくりや障害者芸術に関する相談対応、情報発信等に取り組んでいます。昨年度は、香川県障害者芸術祭 2022 の実行員会事務局を務めました。今回の事例を契機として、障害者芸術を活用した取組を希望する企業や団体からの相談も受け付けています。

高松常磐町商店街における障害者アート作品の展示「まちかどアート展」について

【作品の内容】

昨年度開催した香川県障害者芸術祭 2022 に出展された障害者アートの中から、高松短期大学教授 辻野栄一様らに 10 作品を選定いただき、養生シートへ拡大プリントしたものを建築現場の仮囲いに展示。

【展示場所・期間】

高松市常磐町（高松常磐町商店街：高松市常磐町1丁目4-1）
R5.7月～1年間程度（10作品を展示）



（参考：1作品「peacock」を別会場にて同期間に展示。）

高松市寿町（中央通り沿い高松築港駅向かい側：
高松市寿町1丁目1-3「湊屋」の南隣）



【展示方法】

作品を3・4・3作品ずつ養生シートにプリントしたものを展示し、シートの間2か所に企画の説明書きを掲示する。

